

ツンドク

2020年2月発行 第6号

発行：市立名寄図書館

名寄市大通南2丁目 ☎2-4751

開館時間のご案内

本館 * 火・金	9:30~17:00
水・木	9:30~20:00
土・日	9:30~16:00
分室 * 月~金	9:30~17:00
土	9:30~16:00

こんにちは、市立名寄図書館です。

この冬はいつになく雪が少なかったので、あまり雪かきをしなかったり、道が広くて歩きやすかったと感じた人が多いのではないのでしょうか。その分、寒い日が続きましたが、風邪などひいていませんか？

ところで2月といえばバレンタイン。チョコレートの香りは集中力や注意力、記憶力を高めたりリラックス効果があるようなので、大切なテストの前にはチョコレートを食べてもいいかもしれません。ちなみにチョコレートを最初に食べた日本の女の子は、1871（明治4）年、岩倉使節団として渡欧した津田梅子だと言われています。津田梅子といえば、2024年前半に発行される新紙幣、5千円札の図柄に採用されたことでも話題ですね。



📖 イランカラプテ（こんにちは）～アイヌの文化を学ぼう～

今年4月、北海道白老町にアイヌ文化復興・創造の拠点、ウポポイ（民族共生象徴空間）がオープンします。愛称「ウポポイ」は、アイヌ語で「（おおぜいで）歌うこと」を意味するそうです。

じつは、私たちの身近にもアイヌ語はあふれているって知っていましたか？

例えば、「名寄」は、アイヌ語で「川の・所の・口」の意味である「ナイ・オロ・プト」から。雑誌の『non-no』もアイヌ語で「花」を意味します。

また、私たちが秋の味覚として親しんでいる「シシャモ」には次のようなアイヌの伝説があります。
“天上界に川が流れていて、河原にはヤナギばかり。秋には、ヤナギも色づき落葉するが、その葉は決して地上界に落ちませんでした。ある年、ヤナギの葉が地上界に落ちてしまい、地上界の木の葉とともに朽ち果てそうに。それを見たカムイ（神）は、そのまま朽ち果ててはもったいないからと生命を吹き込んだところ、それが柳葉魚となりました。”

シシャモは漢字で「柳葉魚」と書きますが、「柳」はアイヌ語で「スス」、「葉」は「ハム」といい、「ススハム」が「シシャモ」になったそうです。

図書館には、『ゴールデンカムイ』も所蔵していますので、まずは漫画からアイヌの文化に触れてみるのもいいかもしれませんね。



📖 2月26日（水）～28日（金）は蔵書点検のため休館です。

蔵書点検とは、図書館が所蔵している本がきちんと館内にあるか、正しい所在や状態を確認する作業です。一致しないものについては、館内を探ることになります。この一連の作業を行う間、図書館は休館となります。

所定の棚に探している本がなく、困ったことはありませんか？例えば意図せずうっかり違う棚に並べてしまう、書棚の裏側に落ちて見えなくなってしまうなど館内で迷子になってしまうことがあります。こうなると通常の図書館業務のなかではなかなか見つけれられません。こういったことを少しでも減らすために、年1回図書館では蔵書点検が行われるのです。



今回のテーマ別おすすめ本は「知りたい・始めたい 新しいこと」です。

「古典芸能、ちょっとかじってみませんか？」



『オチケン！』

大倉崇裕 // 著 理論社 (絶版)

2007年 Y913.6/オ ヤングアダルト

名前が良いという理由だけで廃部寸前の落語研究会・通称オチケンに無理矢理入部させられた越智健一。個性の

強い先輩たちに振り回され、あげくサークル間の陰謀に巻き込まれ…。『寿限無』や『時そば』など有名な落語をからめた2作とエッセイ「落語ってミステリー!？」を収録。落語入門にぴったりのミステリー小説です。図書館にはおすすめの本もある落語絵本もあるので、興味を持った方はぜひ探してみてくださいね。

「好きなことを見つけよう！」



『「おいしい人生」を

生きるための授業』

出口治明 // 著 PHP 研究所

2019年 Y159/テ ヤングアダルト

還暦でライフネットを開業。古希で教育界へ転身と、軽やかにチャレンジ

を続ける出口さんの授業です。私たちは好きなことなら、諦めずにやり続け、そのために学ぶこともできそうです。人生は失敗しても、わからないことがあってもダメではない。ただし、情報の真偽を検証する知識が必要と説いています。自分の頭で考えられる知識を身に着ける近道は「人・本・旅」。私たちも好きなことを見つけ、restart してみませんか!?

「目指してみる?ハマってみる?」



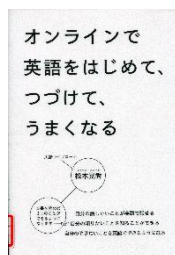
『アイドルになりたい!』

中森明夫 // 著 筑摩書房

2017年 Y767/ナ ヤングアダルト

著者は筋金入りのアイドルおたくで「おたく」という言葉の発案者。アイドル評論家、コラムニスト、三島由紀夫賞の候補になった作家でもあり、た

だのキモいおじさんではありません。古くは松田聖子から橋本環奈まで網羅。ネット社会となった現代は地方からブレイクすることも可能です。家庭が複雑だったり、いじめられっ子だったり、友達が少ない方がいいなど意外な事実も…。生きる上でのヒントも散りばめられたアイドル入門書。



「この一冊をきっかけに

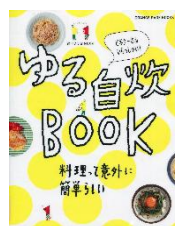
英語をはじめてみよう！」

『オンラインで英語をはじめて、つづけて、うまくなる』

松本晃秀 // 著 ICB パブリッシング

2019年 830/マ 一般

何か始めたいなと思った時、おこづかいで始められる英会話を始めてみませんか。みなさんの家にはパソコンやタブレットはありますか?この本では「オンライン」で学ぶ英会話をおすすめしています。オンライン英会話スクールを選ぶポイントや無料でダウンロードできるおすすめアプリも載っていて、自分の発音や文法レベルを確認でき、すきまの時間で楽しく学ぶことができます。海外では英語が話せると話せないじゃ楽しさがうーんと違いますよ。



「自炊してるって言ったら

だいたい褒めてもらえるよ」

『ゆる自炊BOOK』

オレンジページ

2016年 596/ユ 料理・手芸

近い将来みなさんは一人暮らしをするでしょう。きたるべきその日にむけて今から料理を始めましょう。想像してください。大学に進学し一人暮らし、友達なり恋人なりが部屋に遊びに来ます。相手は「お腹空かない?」と言う、すかさずあなたは「今あるもので適当に作るよ」と一言。完璧です。実際、料理ができて損することはありません。この本は材料も手順も最低限です。ぜひ挑戦してみてください。



「本を借りるためだけじゃない 使い方、知りたくない?」

『図書館「超」活用術』

奥野宣之 // 著 朝日新聞出版

2016年 015/オ 一般

図書館は、思っているより便利で素

敵なところだって知っていましたか?読みたい本を借りて返すだけなんてもったいない。仕事、レポート、課題の解決や克服…。どのように図書館を利用すれば、より良く楽しめるかを知ることができます。図書館初心者はもちろん、すべての知的好奇心を持つ人に読んでほしい本。読み終わったら、きっと図書館に行きたくなるはずですよ。